



Cinco de Mayo：授業アイデア ア（簡単版）

シンコ・デ・マヨをテーマにした英語の授業アイデア 5本

Class

No.

Name

1. ウソ？ホント？シンコ・デ・マヨ誤解バスター

中学・15分

よくある誤解を英語の True/False で判定し、正しい情報を英語で言い直せるようになる。

1. Cinco de Mayo is Mexico's Independence Day. など5つの文を黒板に出す。
2. ペアで True か False かを予想し、理由を日本語でメモする。
3. 本文（english.paragraphs）を読んで答え合わせをする。
4. False の文を、正しい英文に書きかえて発表する（例：It is not Independence Day. It remembers a battle.）。

2. 5月5日はどっちの日？こどもの日 vs シンコ・デ・マヨ

中学・25分

同じ日付の2つの行事を英語で比べ、自分の国の行事を英語で説明できるようになる。

1. こどもの日とシンコ・デ・マヨの写真を見せ、気づいたことを英語で言わせる。
2. ペン図のワークシートに、ちがい（food, music, history）と共通点を書く。
3. In Japan, we ____ on May 5. In Mexico, people ____ の型で3文書く。
4. ペアで発表し合い、相手の文で一番おもしろかった点をメモする。

3. なぜアメリカで大きくなった？3つの波タイムライン

高校・30分

歴史の流れを英語で順番に説明し、原因と結果をつなぐ表現（because, so, after that）を使えるようになる。

1. 1862年・1960年代・1980年代のカードと、出来事のカードをばらばらに配る。
2. グループで年と出来事を組み合わせ、時代順に並べる。
3. 各グループが1つの波を担当し、so や because を使って英語で2～3文説明する。
4. 最後に「どの波がいちばん大きかったか」を英語で一言ずつ意見を言う。

4. ミニディベート：祝日の商業化は良いこと？

大学・40分

advanced の英文を根拠に、祝日の商業化について賛否を論理的に述べられるようになる。

1. advanced（Who Owns Cinco de Mayo?）を読み、賛成・反対の根拠に線を引く。
2. 日本の例（バレンタイン、ハロウィン、恵方巻など）を各自1つ調べる。
3. 賛成・反対チームに分かれ、立論1分・反論1分・まとめ1分でディベートする。
4. ディベート後、自分の本当の意見を英語で80語程度にまとめて提出する。

5. フィエスタ・プランナー：教室シンコ・デ・マヨ

小学校・20分

色・食べ物・楽器の英単語を使って、お祭りの準備を楽しく体験する。

1. メキシコの国旗の色（green, white, red）を英語で確認する。
2. matching の絵カード（taco, guitar, drum など）で単語ゲームをする。
3. グループで I want ____ for our fiesta. と言いながら、お祭りに必要なものを選ぶ。
4. 色紙で切り紙の旗（パペル・ピカド）を作って教室に飾る。



1. ウソ？ホント？シンコ・デ・マヨ誤解バスター

授業手順書（詳細版）／対象：中学／15分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

シンコ・デ・マヨについてのよくある誤解を True/False で判定し、False の文を正しい英文に言い直せる。

準備

- 黒板に貼る5つの文：① Cinco de Mayo is Mexico's Independence Day. ② Cinco de Mayo means May 5 in Spanish. ③ The French army was bigger than the Mexican army at Puebla. ④ After the battle, the French army never came back to Mexico. ⑤ Beer companies started Cinco de Mayo in the 1980s.
- 答え：②③ が True、①④⑤ が False
- 本文（english.paragraphs）のプリント
- このサイトの英語ページの音声

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	2	5月5日はメキシコでもお祭りの日だと紹介し、アメリカでは多くの人がこの日を誤解していると伝える。5つの文を黒板に貼る。	5つの文を読む。	"May 5 is a special day in Mexico, too." "It's called Cinco de Mayo." "Many people have wrong ideas about it." "Read these five sentences."
展開1	4	ペアで True か False かを予想させ、理由を日本語でメモさせる。	ペアで相談して予想を書き、理由をメモする。	"Is it true or false? Guess with your partner." "Write T or F." "Why do you think so?" "You have three minutes."
展開2	5	本文を音声で聞かせながら読ませ、答え合わせをする。独立記念日は9月16日であること、1年後にもっと大きなフランス軍が戻ってきたこと、カリフォルニアでは戦いの約3週間後から祝い始めたことを本文で確認させる。	本文を読み、答えの根拠に線を引く。	"Let's read the story and check." "When is Mexico's Independence Day?" "Did the French army come back?" "When did people start the parties?"
まとめ	4	False の文を正しい英文に書きかえさせ、発表させる。例：It is not Independence Day. It remembers a battle.	False の文を1つ選び、正しい英文に直して発表する。	"Fix the false sentences." "For example, It is not Independence Day. It remembers a battle." "Who can fix number four?" "Now you know the real Cinco de Mayo!"

板書例

- ① Independence Day? → F (Independence Day = September 16)
- ② means May 5 → T
- ③ French army was bigger → T
- ④ never came back → F (came back one year later)
- ⑤ started by beer companies → F (parties in California in 1862)

It is not _____. It _____.

評価のポイント

- 本文の根拠を見つけて、True/False を判定できているか。
- False の文を、It is not _____. It _____ などの形で正しく言い直せているか。

つまづきへの手だて

- 本文が長いと感じる生徒には、各文の答えが書かれている段落の番号を教える。
- 書きかえがむずかしい生徒には、本文の文をそのまま写してよいとする。

発展

- 基本セット p.2 の4択/TF で残りの問題を解かせる。
- ペアで新しい True/False 問題を1つ作り、ほかのペアに出題させる。

使う教材

- 本文（english.paragraphs）
- 基本セット p.2（4択/TF）
- このサイトの英語ページの音声



2. 5月5日はどっちの日？こどもの日 vs シンコ・デ・マヨ

授業手順書（詳細版）／対象：中学／25分

Class _____ No. _____ Name _____

🌀 ねらい

同じ5月5日の2つの行事を比べ、In Japan, we ____ on May 5. In Mexico, people ____ の型で、日本の行事を英語で説明できる。

📁 準備

- 写真：こどもの日（こいのぼり、柏餅、かぶと）とシンコ・デ・マヨ（プエブラのパレード、マリアッチ、タコス）
- ペン図のワークシート（food / music / history の3つの観点を書く欄つき）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）
- このサイトの英語ページの音声（本文最後の段落 in Japan, May 5 is also Children's Day の部分）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	2つの行事の写真を見せ、気づいたことを英語で言わせる。どちらも5月5日だと明かす。	写真を見て、見えるものや気づいたことを英語で言う。	"Look at these pictures. What can you see?" "I see carp streamers. I see a parade." "Both are on the same day. When?" "May 5!"
展開1	8	ペン図に、food / music / history の観点でちがいと共通点を書かせる。シンコ・デ・マヨは1862年の戦いを記念する日、こどもの日は子どもの幸せを願う日であることを確認する。	ペアで相談しながら、ペン図に英語の単語や短い句を書きこむ。	"Write the differences and the same points." "Food: kashiwa-mochi or tacos?" "History: a battle in 1862, or a day for children?" "What is the same? Both are special days on May 5."
展開2	8	In Japan, we ____ on May 5. In Mexico, people ____ の型で3文書かせる。机間指導で we と people の使い分けを確認する。	ペン図をもとに、比べる英文を3つ書く。	"Write three sentences." "In Japan, we eat kashiwa-mochi on May 5." "In Mexico, people remember a battle." "Use 'we' for Japan and 'people' for Mexico."
まとめ	5	ペアで文を読み合い、相手の文でいちばんおもしろかった点をメモさせる。何人かに全体で紹介させる。	ペアで発表し合い、相手のよい点をメモする。	"Read your sentences to your partner." "What was the most interesting point?" "Write it down." "On May 5, you can celebrate two holidays at once!"

📝 板書例

May 5

Japan : Children's Day | Mexico : Cinco de Mayo

food : kashiwa-mochi | tacos, mole

music : ____ | mariachi

history : a day for children | a battle in 1862

In Japan, we ____ on May 5.

In Mexico, people ____.

✅ 評価のポイント

- 2つの行事のちがいを、観点（food / music / history）にそって書けているか。
- 型を使って、日本の行事を外国の人にわかる英語で説明できているか。

👉 つまづきへの手だて

- 単語が出ない生徒には、写真に英語のラベル（carp streamer, parade など）をつけて配る。
- 1文目だけを全員で一緒に作り、2文目からは自分で書かせる。

🌟 発展

- アクティビティ集 B5 の国くらべシートで、ほかの国の5月5日も調べさせる。
- 基本セット p.7 の作文 On May 5 in Japan, we _____. In Mexico, people _____ を書かせる。

📖 使う教材

- アクティビティ集 B5（国くらべ）
- 基本セット p.7（作文）
- このサイトの英語ページの音声



3. なぜアメリカで大きくなった？3つの波タイムライン

授業手順書（詳細版）／対象：高校／30分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

シンコ・デ・マヨがアメリカで広まった3つの波を時代順に並べ、because / so / after that を使って原因と結果をつないで英語で説明できる。

準備

- 年代カード3枚：1862 / the 1960s and 1970s / the 1980s
- 出来事カード6枚：① The news of the victory reached California about three weeks later. ② Spanish-speaking people in California held celebrations during the American Civil War. ③ Young Mexican Americans fought against discrimination. ④ They used May 5 to show pride in their roots. ⑤ Corona beer sales grew from 1.6 million cases in 1984 to over 12 million two years later. ⑥ In 1989, a beer importer in San Antonio made Cinco de Mayo ads.
- 記事の「アメリカでシンコ・デ・マヨが大きくなった本当の理由」の節
- 基本セット p.6（並べかえ）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	シンコ・デ・マヨはメキシコよりアメリカで盛大に祝われることを紹介し、「なぜ？」と問いかける。理由は3つの波で説明できると予告する。	理由を予想して言う。	"Cinco de Mayo is bigger in the U.S. than in Mexico." "Why do you think so?" "There are three waves." "Let's put them in order."
展開1	8	グループに年代カードと出来事カードを配り、組み合わせて時代順に並べさせる。答え合わせは記事の節で確認させる。	カードを読み、年代と出来事を組み合わせさせて並べる。	"Match the years and the events." "Put them in order." "Check your answer with the article." "Which wave is first?"
展開2	12	各グループに1つの波を担当させ、because / so / after that を使って2～3文で説明させる。例：The news reached California, so people held parties. 発表では残りのグループが聞いてメモする。	担当の波について説明文を書き、発表する。	"Each group takes one wave." "Use because, so, or after that." "The news reached California, so people held parties." "Present your wave to the class."
まとめ	6	「どの波がいちばん大きかったか」を英語で一言ずつ言わせる。広告だけで広まったわけではなく、1860年代から続く歴史があることを確認する。	いちばん大きかったと思う波と理由を英語で一言言う。	"Which wave was the biggest?" "I think the third wave was the biggest because ..." "Remember, it didn't start with beer ads." "It started in 1862."

板書例

Why is Cinco de Mayo big in the U.S.?
Wave 1 : 1862 → news reached California → celebrations (Civil War)
Wave 2 : 1960s-70s → Chicano movement → pride
Wave 3 : 1980s → Corona sales up → 1989 ads

because / so / after that
The news reached California, so people held parties.

評価のポイント

- 3つの波を正しい時代順に並べ、それぞれの出来事を説明できているか。
- because / so / after that を使って、原因と結果をつないで書けているか。

つまづきへの手だて

- カードの英語がむずかしい生徒には、キーワード（news, pride, ads）に下線を引いたカードを渡す。
- 因果の文が書けない生徒には、____, so ____ の型に出来事カードの文を入れさせる。

発展

- 基本セット p.6 の並べかえで、プエブラの戦いの出来事を順番に並べさせる。
- 日本で大きくなった海外の行事（ハロウィンなど）について、同じように「波」で説明させる。

使う教材

- 記事の「アメリカでシンコ・デ・マヨが大きくなった本当の理由」の節
- 基本セット p.6（並べかえ）



4. ミニディベート：祝日の商業化は良いこと？

授業手順書（詳細版）／対象：大学／40分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

advanced の英文を根拠に、祝日の商業化について賛否の立場から論理的に意見を述べ、自分の考えを英語80語でまとめられる。

準備

- 発展セット（advanced の英文 Who Owns Cinco de Mayo? と quiz・vocab・debate）を人数分
- 論題カード：The commercialization of holidays is a good thing.
- 日本の例の候補カード（バレンタインデー、ハロウィン、恵方巻など）
- ディベートの進行表（立論1分・反論1分・まとめ1分）と80語の意見文シート

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	アメリカでは毎年春に「シンコ・デ・マヨはメキシコ文化の祝い、ただの宣伝か」という議論がくり返されることを紹介し、論題を示す。	論題を読み、直感で賛成か反対かを示す。	“Every spring, Americans have the same debate.” “Is Cinco de Mayo a celebration of culture, or just marketing?” “Here is today's motion.” “What do you think right now?”
展開1	10	advanced の英文を読ませ、quiz で確認する。賛成の根拠になる部分と反対の根拠になる部分に色を分けて線を引かせる。	英文を読み、quiz に答え、賛否それぞれの根拠に線を引く。	“Read the passage and answer the quiz.” “Underline points for the motion in blue.” “Underline points against it in red.” “What does Professor Hayes-Bautista say?”
展開2	8	日本の例を各自1つ選んで調べさせ、商業化で良かった点と失われた点を1つずつ英語でメモさせる。そのあと賛成・反対のチームに分ける。	日本の例を1つ調べ、良い点と悪い点をメモする。チームで立論をまとめる。	“Choose one Japanese example.” “What became better? What was lost?” “Now join your team.” “Prepare a one-minute speech.”
展開3	12	立論1分・反論1分・まとめ1分の順でディベートさせる。人数が多い場合は2つの会場に分ける。終わったら両チームのいちばん強い論点を板書する。	英語で立論・反論・まとめを行う。	“The 'for' team, one minute. Go.” “The 'against' team, one minute.” “Now rebuttals. One minute each.” “Summaries, please.”
まとめ	6	チームをはなれて、自分の本当の意見を英語80語程度で書かせ、提出させる。本文の最後の文（whether people take a moment to learn the history behind the party）にもふれるよう指示する。	80語程度の意見文を書いて提出する。	“Now write your real opinion.” “About 80 words.” “Use one example from Japan.” “Think about the last sentence of the passage.”

板書例

Motion : The commercialization of holidays is a good thing.
 Critics : beer ads in the late 1980s / sombreros, fake mustaches = stereotypes
 Hayes-Bautista : 1860s Spanish-language newspapers → Latinos in California celebrated → freedom
 Both views : commercial interest + Latino economic power

日本の例 : Valentine's Day / Halloween / ehomaki

評価のポイント

- 本文の両方の見方を正しく理解し、自分のチームの根拠に使えているか。
- 日本の例を使って、具体的に論じられているか。
- 80語の意見文で、立場・理由・例がそろっているか。

つまづきへの手だて

- 英文が難しい学生には、vocab の8語（launch, stereotype など）を先に確認させる。
- 1分間話すのがむずかしい学生には、First, _____. Second, _____. So, _____. のメモ用紙を配る。

発展

- 発展セットの summary を書かせる。
- 「他の文化を楽しむことと、からかうことの境目」について、仮装を例に意見を書かせる。

使う教材

- 発展セット（quiz・vocab・paraphrase・summary・debate）
- このサイトの英語ページ（advanced の英文と和訳）



5. フィエスタ・プランナー： 教室シンコ・デ・マヨ

授業手順書（詳細版）／対象：小学校／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

色・食べ物・楽器の英単語を使い、I want ____ for our fiesta. と言ってお祭りの準備ができる。

準備

- メキシコの国旗の絵（緑・白・赤）
- 基本セット p.3 のマッチングの絵カード（taco, avocado, trumpet, guitar, dancer, drum, horse, corn）を班に1セット
- 色紙（緑・白・赤など）とはさみ、ひも（パペル・ピカド用）
- マリアッチの音楽（あれば）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	メキシコの国旗を見せ、色を英語で言わせる。5月5日はメキシコでお祭りをする日、お祭りはスペイン語で fiesta ということを紹介する。	国旗の色を英語で言う。	"This is the flag of Mexico." "What colors can you see?" "Green, white, and red!" "A party is a fiesta in Spanish."
展開1	5	絵カードを見せて単語を練習したあと、班でカルタをさせる。先生が英語で言った絵を取らせる。	単語を言ったあと、カルタで絵カードを取る。	"Repeat. Taco. Guitar. Drum." "Let's play karuta." "Listen. Trumpet!" "Who got it?"
展開2	5	班でお祭りに必要なものを3つ選ばせる。選ぶときに1人ずつ I want ____ for our fiesta. と言わせる。	1人ずつ文を言い、班で3つ選ぶ。	"Let's plan a fiesta." "I want tacos for our fiesta." "What do you want?" "Choose three things with your group."
まとめ	7	色紙を折って切りぬき、切り紙の旗（パペル・ピカド）を作らせる。ひもにつなげて教室に飾り、最後に班で選んだ3つを発表させる。	切り紙の旗を作って飾る。班で選んだものを英語で発表する。	"This is papel picado. It's paper with holes." "Fold the paper and cut." "What colors did you use?" "Our fiesta is ready!"

板書例

MX green / white / red

fiesta = party

taco avocado trumpet guitar
dancer drum horse corn

I want ____ for our fiesta.

評価のポイント

- 先生が言った単語を聞いて、正しい絵カードを取れているか。
- I want ____ for our fiesta. を自分で言えているか。

つまづきへの手だて

- 文が言いにくい児童には、I want ____ の短い形でよいとする。
- はさみが苦手な児童には、先生があらかじめ折り線を入れた紙を渡す。

発展

- 基本セット p.8 のぬりえで、お祭りの絵に色をぬらせる。
- 日本の5月5日（こどもの日）に必要なものも、I want ____ for Children's Day. で言わせる。

使う教材

- 基本セット p.3（マッチングの絵）
- 基本セット p.8（ぬりえ）
- このサイトの英語ページの音声